

各 位

会 社 名 株式会社 ウッドワン
 代表者名 代表取締役社長 中本 祐昌
 (コード番号 7898 東証第 1 部)
 問合せ先 取締役管理本部本部長 藤田 守
 (TEL. 0829-32-3333)

平成 30 年 3 月期連結業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成 29 年 5 月 12 日に公表した平成 30 年 3 月期（平成 29 年 4 月 1 日～平成 30 年 3 月 31 日）の通期の連結業績予想を下記のとおり修正しましたのでお知らせいたします。

記

業績予想の修正 (1) 修正の内容

平成 30 年 3 月期通期連結業績予想数値の修正（平成 29 年 4 月 1 日～平成 30 年 3 月 31 日）

(単位：百万円)

	売 上 高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前 回 発 表 予 想(A)	66,500	2,600	1,700	1,000	107 円 19 銭
今 回 修 正 予 想(B)	65,500	2,000	1,600	100	10 円 72 銭
増 減 額(B-A)	△1,000	△600	△100	△900	
増 減 率(%)	△1.5	△23.1	△5.9	△90.0	
(ご参考) 前期実績 (平成 29 年 3 月期)	66,394	2,863	2,002	1,161	124 円 50 銭

※当社は、平成 29 年 10 月 1 日付で普通株式 5 株につき 1 株の割合で株式併合を実施したため、前期連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、1 株当たり当期純利益を算定しております。

(2) 業績予想修正の理由

本日付の「海外連結子会社の事業の一部休止に関するお知らせ」で開示したとおり、ニュージーランドの連結子会社である Juken New Zealand Ltd. のギスボン工場の合板製造ラインの休止によって、主に製造設備の減損損失の影響が見込まれ、人員削減のための退職金を含め約 9 億円の特別損失を計上する予定です。

また、住宅業界におきまして新設住宅着工戸数は、昨年度は夏ごろより連続して前年同期比で増加傾向にありましたが、本年度は反対に夏ごろより連続して前年同期比で減少傾向となりました。

海外子会社による海外のグループ外売上高は増加したものの、新設住宅着工戸数減少の影響もあり、国内の売上高は減少傾向にあります。売上減少や人件費の上昇等の影響もあり、前回発表予想を下回る見込みとなりました。

この結果、売上高、経常利益、営業利益と親会社株主に帰属する当期純利益は前回発表予想を下回る見込みとなり、通期の連結業績予想の修正を行うものです。

(注) 上記予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき算定しており、実際の業績は、様々な要因により記載の予想数値とは異なる結果となる可能性があります。

以 上